



広 報

ひかしる

平成4年8月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

1992

8

No 449



★主な内容

- 新しい町議会議員決定..... 2~3
- 参議院議員選挙..... 4
- 消防訓練大会..... 5
- 町・郡畜産共進会..... 6~7
- 学校週5日制導入..... 8
- 役場の宿直廃止ほか..... 9
- 花火の正しい扱い方..... 10
- まちのたからものほか..... 11
- 韓国青年教師団が来町..... 12~13
- トピックス..... 14~15
- みんなの広場..... 16~17
- 郷土の野草ほか..... 18

待望の八塩小新プール開き
七月六日、八塩小学校児童にとつて待望のプール開きが行われました。同校は昭和五十七年四月、旧玉米小学校と旧住吉小学校が統合して開校。新校舎は同年十二月に完成しましたが、プールは、校舎から約4km離れた旧住吉小学校のものを転用、スクールバスを運行させて活用して来しました。

しかし、スクールバス利用では、乗降と往復に三十分を要すること、また、事故防止の立場から教職員の目のとどく場所であれば……など不便はいなめませんでした。

新しいプール本体は、本町では初のFRP（グラスファイバー）を核とした強化プラスチック製で、劣化防止に配慮して温水シャワーを設備した快適なものです。

子供達は、歓声を上げながら楽しんでいました。



有鄰館で行われた開票作業

町議会議員選挙

町民の代表十六人決まる

午後七時から有鄰館で即日開票した結果、現職十三人、新人三人の十六人の新議員が誕生しました。

今回は定数が十八人から十六人に減って初の選挙。現職議員二人の勇退により現職十四人、新人四人の合わせて十八人が立候補し、激しい選挙戦を展開しました。投票日当日の有権者数は前回（六十三年）より二百十二人少ない四千四百五人で、投票率でも九三・三三と前回の九四・九一を一・五八低下回りました。

今回当選した新議員の任期は平成四年七月二十三日から平成八年七月二十二日までの四年間です

新人3人が当選

任期満了に伴う町議会議員選挙が、七月七日に告示され、十二日、町内十三投票所で午前七時から一斉に投票が行われました。



小松悌之助氏・50歳
上通(商業)当選4回



畑山 作喜氏・51歳
土場沢(農業)初当選



畑山 清一氏・68歳
下吹(農業)当選4回



遠藤 忠平氏・45歳
新処(農業)当選3回



小松 久徳氏・56歳
宇戸坂(商業)初当選



梅津 栄一氏・56歳
大琴(農業)当選4回



阿部 剛氏・59歳
蔵(農業)当選4回



畠山 淳悦氏・64歳
袖山(農業)当選3回

町議会議員一般選挙開票結果(得票順)

(按分による小数点以下は切り捨て・敬称略)

得票数	候補者名
290票	畑山 作喜
282	小松 悌之助
268	佐々木 長円
251	佐藤 智治郎
250	遠藤 忠平
246	畑山 清一
241	高沢 忠
237	長沼 久男
227	梅津 栄一
223	小松 久徳
221	佐藤 萬一
220	小松 慎一
214	畠山 淳悦
205	阿部 剛
204	畠山 作四郎
196	小松 賢
173	谷口 圭一
139	小松 長治

当日有権者数 4,405 (男 2,112・女 2,293)
投票者数 4,111 有効 4,089 無効19 不受理3
持ち帰り0 投票率93.33% (男92.71% 女93.89%)

臨時 会議

議長に阿部剛氏

副議長に長沼久男氏

改選後初の臨時議会が七月二十四日に開かれました。

会議では最年長の小松慎一議員が臨時議長となり選挙の結果、阿部剛氏が第十三代の町議会議長に選ばれました。引き続き阿部議長のもとで議席の指定を行い、副議長の選挙を行い長沼久男氏が選任されました。このあと任期満了に伴う議会選出の町監査委員に、畠山淳悦議員を選任することに同意したほか、各常任委員会・議会運営委員会・任意設置の広報委員会を次のとおり構成し閉会しました。

(○委員長 ○副委員長・敬称略)

(総務) ○畠山作四郎、○高沢忠、畑山作喜、遠藤忠平、小松賢、阿部剛

(教育民生) ○小松悌之助、○佐藤智治郎、

畑山清一、佐々木長門、長沼久男

(産業建設) ○梅津栄一、○佐藤萬一、畠山

淳悦、小松慎一、小松久徳

(議会運営委員会) ○小松賢、○小松慎一、

高沢忠、佐藤萬一、長沼久男、畑山清一

(広報委員会) ○佐藤智治郎、○佐藤萬一、

畑山作喜、佐々木長門、小松久徳

◆お詫び・先月号で「総務委員会、教育民生

委員会の定数を六人から五人に改正」となっ

ておりましたが、定数を改正したのは、「教

育民生委員会、産業建設委員会」でした。訂

正してお詫びします。

町議会議員一般選挙投票区別結果

投票区	当日の有権者数 人	投票者数 人	棄権者数 人	投票率 %	内男 %	内女 %
第1区(黒淵地区)	344	329	15	95.64	95.84	95.43
第2区(田代地区)	332	304	28	91.57	90.91	92.22
第3区(袖山地区)	165	155	10	93.94	93.75	94.12
第4区(館合地区)	908	845	63	93.06	90.70	95.29
第5区(松柴地区)	66	62	4	93.94	96.55	91.89
第6区(老方地区)	859	814	45	94.76	94.06	95.38
第7区(祝沢地区)	49	46	3	93.88	96.15	91.30
第8区(高村地区)	22	20	2	90.91	88.89	92.31
第9区(法内地区)	327	312	15	95.41	93.83	96.97
第10区(蔵地区)	599	533	66	88.98	90.26	87.95
第11区(黒沢・大台地区)	77	74	3	96.10	97.44	94.74
第12区(宿地区)	584	547	37	93.66	92.34	94.92
第13区(杉森・沼地区)	73	70	3	95.89	100	92.68
計	4,405	4,111	294	93.33	92.71	93.89



佐藤智治郎氏・53歳
八日町(会社員)当選2回



佐々木長門氏・45歳
大琴(自営)初当選



長沼久男氏・59歳
新町(商業)当選5回



高沢忠氏・50歳
律沢(農業)当選2回



小松慎一氏・75歳
高戸屋(林業)当選2回



佐藤萬一氏・58歳
蔵(林業)当選2回



小松賢氏・57歳
石高(農業)当選2回



畠山作四郎氏・60歳
横小路(農業)当選3回

参院選

投票率は67・74%

合併後2番目の低さ

七月二十六日に投票が行われた第十

六回参議院議員通常選挙は、同日開票が行われた結果、秋田県選出議員選挙では、自民党公認で前総務庁長官の佐々木満氏が、連合の会公認で社会党、民社党、社民連推薦の新人、畠山樹之氏に十四万票以上の大差をつけ連続四選を果たしました。

本町の投票結果は、佐々木満氏二千六十五票、畠山樹之氏六百四十票、共産党公認の新人奥井淳二氏二百七票と

いう結果になりました。

また、比例代表選出議員選挙（届出三十八政党）では、自民党一千二百八十票、続いて社会党五百五票、公明党四百十六票、共産党百五十二票などの結果になっています。

本町の投票率は、六七・七四％。これは、前回（平成元年）の七九・二八％を一一・五四％も下回り、郡内では最低、玉来村、下郷村が合併した昭和三十年以後、通常選挙では二番目に悪

第16回参議院議員選挙投票風景（写真・第6投票所）



道の駅が決定

活性拠点とドッキングへ

建設省の道の駅構想を受け、町はその誘致を働きかけていきましたが、このほど県と同省から計画協議を求められることとなりました。これは、全国十か所中の一つを占めるもので、事業規模は約一億七千万円、平成四、五、六年度の三か年にわたって建設される予定です。

道の働きを高度化

建設省が道の駅構想をした背景には、①道路は地点と地点を連絡するものとの考えから、従来、道路整備は人や車

い記録となりました。このことについて町選挙管理委員会では「全県的に投票率が低くなっているが、特に本町の

場合は関心の高い町議会議員選挙後の選挙のため、町民の関心も今一歩だったのではないかと分析しています。

参議院議員秋田県選出議員選挙結果（東由利町分）

●さ き き 満 2,065票（自民・前）
●はたけやまい 樹之 640票（連合・新）
●おくい 淳二 207票（共産・新）
当日有権者数 4,439 投票者総数 3,007
有効 2,912 無効 94 不受理 1 持ちかえり 0

投票区	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
第1区（黒沢地区）	346	233	113	67.34%
第2区（田代地区）	332	220	112	66.27
第3区（袖山地区）	166	107	59	64.46
第4区（館合地区）	912	619	293	67.87
第5区（松柴地区）	66	59	7	89.39
第6区（老方地区）	873	576	297	65.98
第7区（祝沢地区）	49	38	11	77.55
第8区（高村地区）	22	18	4	81.82
第9区（法内地区）	328	223	105	67.99
第10区（蔵地区）	606	419	187	69.14
第11区（黒沢・大台地区）	77	61	16	79.22
第12区（宿地区）	588	383	205	65.14
第13区（杉森・沼地区）	74	51	23	68.92
計	4,439	3,007	1,432	67.74

活性課題模索の折に

町では、この道の駅構想とは別に、昨年暮れ以来町の活性化を呼ぶような、拠点施設整備が必要なのではないかとの認識で、東北工業大学の山田晴義教授をアドバイザーに、役場、JA、商工会、森林組合の職員レベルで勉強会を重ねており、平成七、八年を目途に、駐車スペース、トイレ、休憩施設、情報発信と文化交流圏、商圏などを合わせた拠点づくりの提案をしようとしておりました。

いわば、町がこれから本腰をという矢先に、国県の費用で、まず駐車場、トイレ、あずま屋を先行させたらという導火線の役割をしてくれることとなったわけです。

東由利町 消防訓練大会

優勝は昨年と同じ顔ぶれ

消防技術の向上と町内各消防団の日ごろの訓練の成果を競い合う、町消防訓練大会が七月十九日台山グラウンドで開催され、消防団員や婦人消防隊員など二百九十五名が参加しました。

消防大会には、町内五つの分団から、規律訓練の部に八小隊、自動車ポンプ操法の部に五班、小型ポンプ操法の部に十五班が出場、指揮者の気合の入った号令のもと、きびきびとした訓練が行われました。

総合は 五分団が 二連覇

競技は、午前中は時折雨の降る肌寒い天気になったものの規律訓練と自動車ポンプ操法が、午後の晴れ上がった空のもと小型ポンプ操法がそれぞれ行われ、白熱した競技が展開されました。

審査員の採点の結果、自動車ポンプ操法の部で五分団一部一班（佐々木徳昭班長）が八年連続優勝を達成したのをはじめ、規律訓練の部で四分団一部（遠藤利美分団長）が三年連続優勝、小型ポンプ操法の部で五分団一部二班（阿部譲治班長）が二年連続優勝、また総合

では五分団（石綿喜代隆分団長）が二年連続の優勝を飾りました。

総合二連覇を果たした石綿分団長は「今年から分団長を務めさせてもらっているが、優勝できてとてもうれしい。ポンプ操法でのがんばりが評価されて優勝できたので、団員のがんばりに感謝したい」と優勝の喜びを語っていました。

各部門で優勝した部や班は、

自動車ポンプ操法はスピードがポイント
(写真・五分団一部一班)



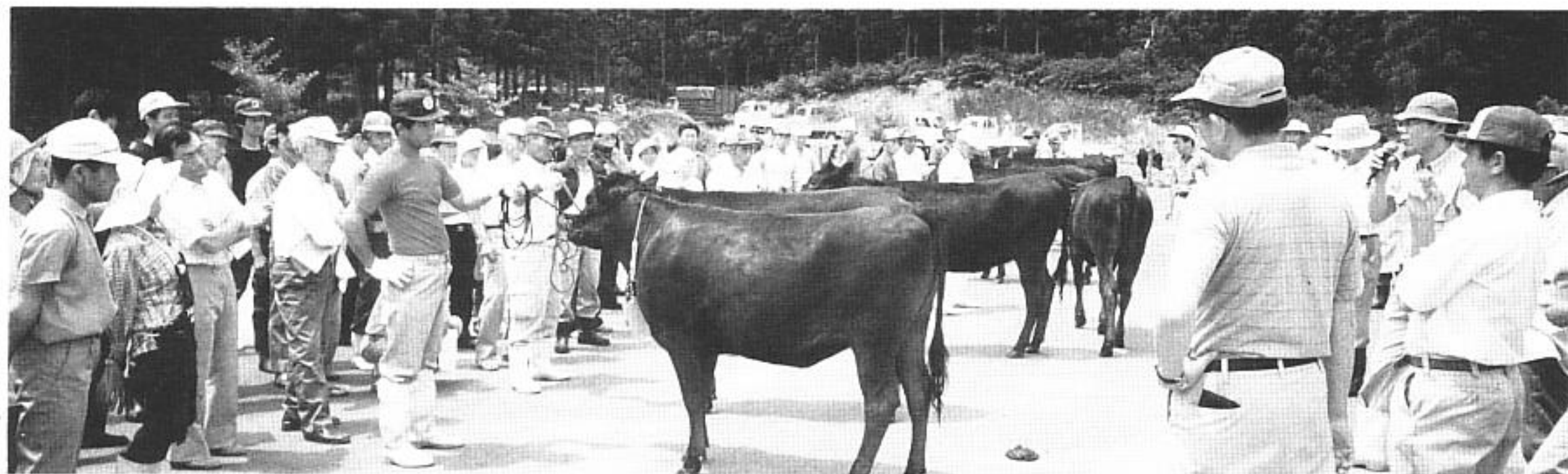
訓練を終え点検報告する四分団一部

八月五日、本荘市で開かれる本荘市由利郡支部消防訓練大会に出場することが決まっており、健闘が期待されます。成績は次のとおり。

(規律訓練の部)
①四分団一部 ②一分団 ③二分団二部

(自動車ポンプ操法の部)
①五分団一部一班 ②四分団一部一班
③二分団一部一班
(小型ポンプ操法の部)
①五分団一部二班 ②二分団二部二班
③五分団二部一班
(総合の部)
①五分団 ②四分団 ③二分団

指揮者の気合の入った声で団員の表情も真剣そのもの (写真・二分団二部)



第37回東由利町畜産共進会

出陳牛がすべて“入賞”

今年で三十七回を数える「東由利町牛の祭典」畜産共進会が六月三十日、西山の畜産広場で開催されました。

出陳頭数は肉用牛五十三頭、乳用牛十二頭の六十五頭で前回より十三頭少ないものとなりました。

開会式で阿部町長は「子牛の市場価格が安くなってきているが、物の値段には波があり必ず安定する時期がくる。今まで畜産農家の方々が築き上げてきた基盤を大切にしていかなければならない。町でも優良牛の保留対策や肥育

対策に全力で取り組む考えである」とあいさつ。

引き続き行われた審査の結果、優等賞は別掲のとおりで、肉用牛の団体賞では、館合和牛組合が四連覇を果たしました。

今回の共進会では町・JAの共催から「共進会運営委員会」を設立して行われました。また「各農家が自慢の牛を出してくれる」事から、出陳された牛全部が入賞するように配慮し、どの牛にも入賞の「腹帯」が飾られる大会

になりました。

審査委員長である県中央家畜保健衛生所の備前次長の講評によると「発育良好でバランスのよい牛が多く見られ、栄養面でも適正な管理がうかがわれました。また東由利の牛が多数出陳された事は、今後の改良に一層のはずみがつくものと思われることである」と述べられ、農家の方々を励ましていました。

優等賞入賞牛

（所有者敬称略）



◎同・繁殖雌牛群区（個人出陳）さとみ2
さとこ・まつこ・松柴、古関三郎



◎黒毛和種・育成区
よしひめ・野田、遠藤 辰雄



◎ホルスタイン種・未経産の部
スリーファーム セルローバスカラ・下吹、小野武志



◎同・若牛区
ふくとち・館合新田、高橋重四郎



◎同・経産の部
フィンランド カウント プリンセス・船木、大庭喜一郎



◎同・成牛1区
第7ふくふじ・荻沢・佐藤好男



◎ジャージー種
ワイローロマンズ マイルストーンサンデー・島、畑山克司



◎同・成牛2区
とちひめ・山崎、小松良徳

◎黒毛和種・繁殖雌牛群区（組合出陳）なつひめ・ちよみ3
さとみ（館合和牛組合）

◎団体賞
肉用牛①館合和牛組合②久山和牛改良研究会③黒淵地区和牛改良研究会
乳用牛①宿地区②蔵地区



◎同・成牛3区
ふくつばき・館合新田、高橋勝美

郡畜産共進会

2年ぶりに総合優勝



総合優勝の優勝旗（写真・上）と
優勝杯（写真・下）が本町に



第二十八回由利畜産共進会は七月二十日、本荘市石脇の由利家畜市場で開かれ、本町が二年ぶり三度目の総合優勝を果たしました。

この共進会には、町畜産共進会上位入賞の牛十八頭が出陳。審査の結果、肉用牛部門で鳥海町に次いで三百六十点で二位、乳用牛では百四十点で三位、総合では二位の鳥海町に五十点の差をつけ、五百点で優勝を果たしました。

優等賞に輝いた牛は、小松良徳さん（山崎）飼育の「とちひめ」（肉用牛若牛四区）と小野長兵衛さん（宿）飼育の「ふくふじ」（肉用牛成牛二区）の二頭で、このほか一等賞に八頭、二等賞に四頭、三等賞に四頭が入賞しました。

佐藤 公一	《石高》	小松 芳孝	小野 真由美	佐藤 和則	《田代》	小松 正和	《下小屋》	八嶋 誠	《黒淵》	畠山 春子	《大吹川》
小野 卓也	《八日町》	遠藤 真枝	《館西》	村山 好彦	《宇戸坂》	庄野 保	《下小路》	畠山 苗子	畠山 宰	池部 留美	《袖山》
小野 多門	《須郷田》	佐藤 勝	《新沢》	工藤 加奈子	《久保》	大場 浩司	《山崎》	佐藤 英之	小松 政義	遠藤 紗織	《五海保》
畠山 真樹	《中通》	古川 暢	《湯出野》	大日向 旬	小野 健悦	佐野 直美	《新町》	阿部 里美	遠藤 千津子	小野 真理子	《横小路》
工藤 幹子	《大琴》	遠藤 美智	《桂台》	遠藤 克幸	遠藤 一夫	大日向 由佳	《蔵新田》	阿部 史子	木島 栄子	阿部 史子	《横渡》
小笠原 真理子	《大琴》	高橋 和美	《大琴》	遠藤 美智	遠藤 一夫	大日向 由佳	《蔵新田》	伊東 慶子	伊東 哲志	伊東 哲志	《野田》
		阿部 美由紀	《杉森》	阿部 誠	阿部 和昭	工藤 和昭	《蔵新田》	遠藤 吉規	遠藤 賢志	遠藤 賢志	《新処》
		高橋 和美	《杉森》	阿部 誠	阿部 和昭	工藤 和昭	《蔵新田》	小笠原 千世子	佐々木 枝美子	佐々木 枝美子	《土場沢》
		高橋 和美	《杉森》	阿部 誠	阿部 和昭	工藤 和昭	《蔵新田》	小笠原 千世子	佐々木 枝美子	佐々木 枝美子	《土場沢》

今年の新成人は71人

（敬称略）
今年の成人式は八月十五日に有鄰館で行われます。記念講演の講師には、秋田日産自動車社長の三浦広巳氏をお迎えし、今年は全町民を対象に行うことにしています。成人式の詳しい内容などは町教育委員会（☎69-2310）におたずねください。

（注）名簿は中学校卒業者に転入された方を含みます。

学校週五日制の導入

個性や創造性を伸ばす教育が狙い

今年の二学期から「学校週五日制」が実施され、月一回、第二土曜日が休みになります。明治以来、一世紀以上にわたって続いていた週六日制にピリオドを打つことになりました。

この制度は、学校や家庭、地域での教育のあり方を見直しながらこれからの時代を担う子供たちの望ましい人間性を育てようという目的があります。

学校は月曜日から土曜日まで通うもの—いま、この当然のような制度が変わろうとしています。

月一回の週五日制が実施される学校は、全国の国公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、盲・ろう学校です。また、私立の学校にもできるだけ歩調をあわせるよう協力が求められています。

ではなぜ土曜日を休みにするのでしょうか。

社会全体が多様化し、大きく変化するなかで、自ら考え、判断し、行動できる資質や能力を育てることを重視する教育が求められています。

今回行われる「学校週五日制」には、子供たちが家庭や地域社会での生活時間帯の使い方として、年齢の異なる仲間どうしの遊び、自然体験、社会体験、生活体験を増やすことで、たくましく育つ資質や能力を身につけさせたい願いが込められています。

すなわち、共通した知識や技能を身

につけることを重視した今までの教育から、個性や創造性を育てることを重視する教育を目指そうという狙いがあります。

モデル校の研究をふまえて

文部省は、この制度の実施に向けて、二年前から全国六十八校をモデル校にして「研究」をしてきました。

その結果から、週五日制を行った場合、家庭、学校、地域への影響と対策モデルを示しました。

家庭では生活の知恵を

子供が親と一緒に過ごすなかで、生き方や生活の知恵を学ぶようにすることが大切です。同時に、共働き家庭の子供や障害のある子供への配慮も忘れてはなりません。

例えば子供は学校が休みだけでも、親が働いているため子供一人になってしまします。

平成四年九月実施

そこで、幼稚園や小学校、盲・ろう養護学校では、当面の間、休みとなる土曜日にも、学校を開放するように呼びかけ、家庭での負担を少なくするようになっています。

学校では授業に工夫

いままで六日間で学習していたことを五日間で学ぶことは、かえって子供に負担がかかるのではないかという問

題があります。

これに対して学校では、授業のカリキュラム編成や指導方法を工夫するようになっています。

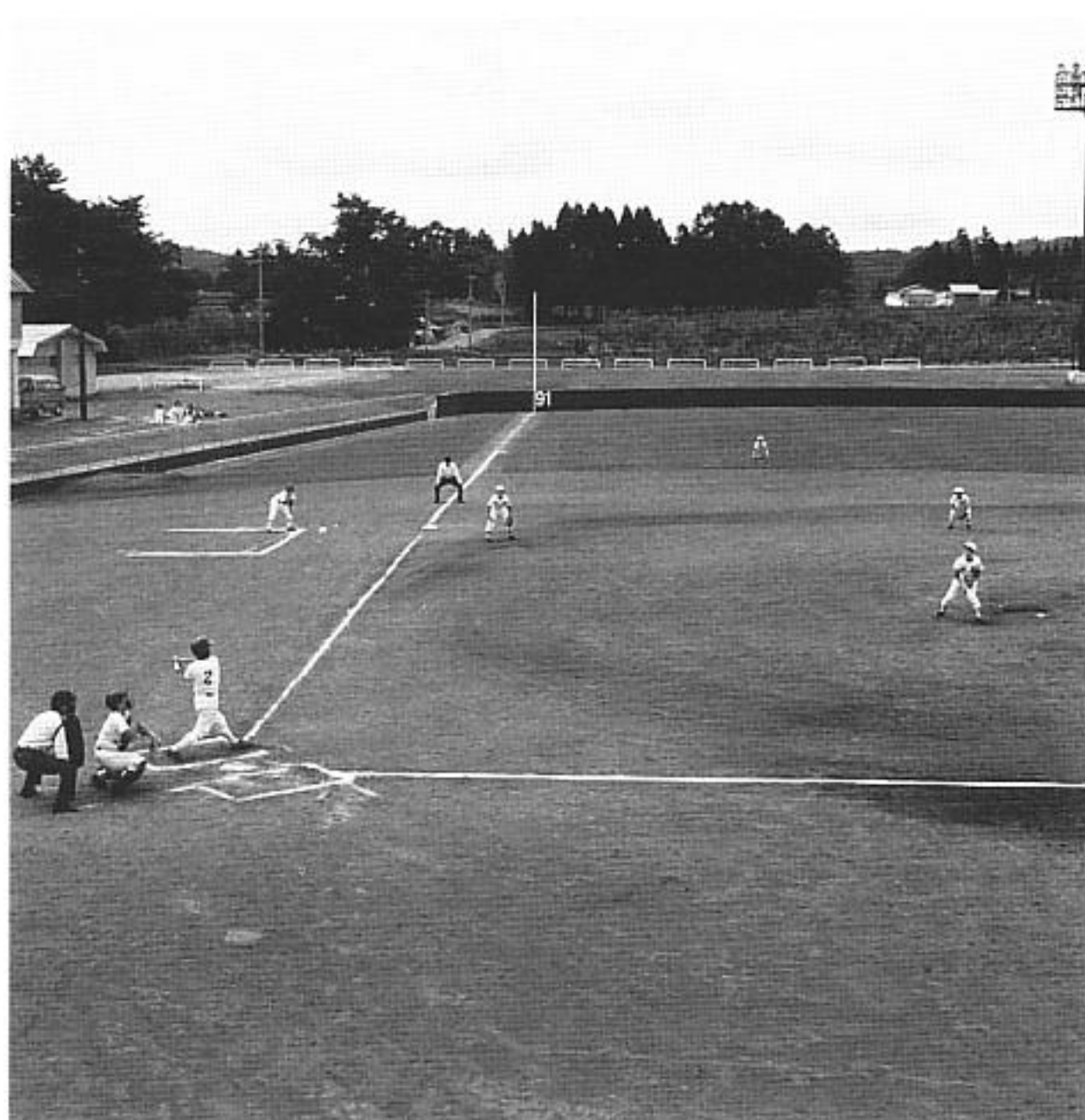
地域では活動を支援

休みになっても、何をすればよいかわからない、あるいは、活動の場所がない。これでは意味がありません。

そのため、学校にある施設の開放や公共施設の整備・充実を進めること、そして、大人のサポートが必要となってきました。例えば、周りの大人がいろいろなプログラムを考え、その中から、子供の自主性にまかせ、責任をもって取り組ませるといったことです。

社会全体で子供たちを見守ろう

今後、学校週五日制の定着を図っていくうえで、学校、家庭、地域社会がこれまで以上に連携を深め、一体となって問題の解決に取り組む必要があります。休日が増えることによって、子供たちの生活が活気あるものになるように、社会全体で見守り、対策を考えていきましょう。



七月十一日(土)の「ふれあいの休日」に行われたスポーツ少年団交流野球大会(勤労者野球場)

現在の役場庁舎ができてから
続いていた「役場の宿直」が、
七月いっぱい廃止になりました。

このことは、三月定例議会に
町長が、説明しているとおり、
平成四年度の当初予算に経費を
見込んでいます。

宿直は、夜間の緊急時の連絡
と庁舎内の管理などのために行
われていたのですが、ここ数
年宿直の職員が処理する事務が
減少してきたこと、宿直職員の
健康管理や経費の節減などのた
め廃止することにしたものです。

役場庁舎の 宿直を廃止

これからは、警備保障会社に
管理を委託して、防災、防犯な
どの業務をしてもらう事になり
ました。

原則として、役場の業務時間
終了後の連絡先は、各担当課長
になります。役場庁舎内に職
員がいる場合は、職員が対応し
ます。

また、夜間に火災などの緊急
事態が発生したときは、役場で
対応します。

なお、休日の日直勤務は今ま
でどおりの体制で行われます。

「社長さん」の協議会発足

事業所のガイドブックを作成

六月二十九日、東由利町事業主協議会が有鄰館で開か
れました。この会は十人以上の従業者を抱える事業主で
構成されており二十九事業所の「社長さん」が会員にな
っています。

まず最初に、阿部町長が「昨年度二回事業主懇談会を
行ったところ、正式に会を発足した方がよいという意見
が大半を占め、設立に踏み切ったものである。今回は、
十人以上の従業者を抱える事業主に限定したわけだが、
今後はあらゆる事業所を対象にし、会を盛り上げていき
たい」とあいさつ。

その後、会則、役員などを決定し、平成四年度の事業
計画では、事業所のガイドブック、二千五百部を作成、
雇用改善の調査、研修会などを行うことを決定しました。

役員

会長 川尻 幾郎（ヤシオ縫製）

副会長 井口 茂和（秋田ルビコン）

同 佐藤 達男（佐藤食品）

児童 手当

こんなとき
こんな手続きを忘れずに

子供が健やかに生まれ育つ環境づく
りと次代の社会を担う児童の健全育成
などを目的に児童手当制度があります。

児童手当の支給は、認定請求の翌月
分からとなっておりますが、受給資格
があっても請求しないと受けられませ
んののでご注意ください。

◎いろいろな届出

◆出生、転入などにより新たに受給資
格が生じた場合↓（認定請求書）

◆他の市町村に住所が変わったとき
前の市町村へ↓（受給事由消滅届）
新しい市町村へ↓（認定請求書）

◆子供が生まれたことなどにより手当

の額が増えるとき↓（額改定請求書）

◆対象児童が少なくなり減額される場
合↓（額改定届）

◆受給者のかたが会社を退職されたと
き↓（受給事由消滅届）

◎特例給付の受給者が会社を退職して
厚生年金の資格がなくなった場合も（受
給事由消滅届）を提出してください。

届けを出さずに受給していると、被用
者でなくなった月の翌月以降の手当を
返還していただくことになりますので
ご注意ください。

※詳しくは、役場町民課児童手当担
当までご連絡ください。

○児童手当の額

第1子 5,000円（月額）
第2子 5,000円（月額）
第3子以降 10,000円（月額）

（支給期間）

第1子	平成3年1月2日以後に生 まれた児童	3歳の誕生日の 属する月分まで 支給
第2子 以降	昭和62年1月1日 ～昭和62年12月31日生ま れの児童	5歳の誕生日の 属する月分まで 支給
	昭和63年1月1日 ～昭和63年12月31日生ま れの児童	平成4年12月分 まで支給
	平成元年1月1日 ～平成元年12月31日生ま れの児童	4歳の誕生日の 属する月分まで 支給
	平成2年1月1日 ～平成2年12月31日生ま れの児童	平成5年12月分 まで支給
	平成3年1月1日以後に生 れた児童	3歳の誕生日の 属する月分まで 支給



親が子どもに教える おもちゃ花火の正しい扱い方

「線香花火」や「ねずみ花火」—あなたも子どものころ、花火で遊んだ楽しい思い出があるはずです。

しかし、楽しく、手軽に遊べる花火も、原料は火薬です。扱い方を間違えると、火事になったり、やけどを負ったりすることがあります。このような事故は、花火で遊ぶときに親がそばに付いていないこ

と、そして、親が正しい扱い方を子どもに教えていないことが主な原因です。

ですから、事故を防ぐために、親や大人が子どもに正しい花火の扱い方を教えてあげる必要があります。次の注意点を、子どもと一緒に遊びながら教えましょう。

安全な場所で遊びましょう



花火に書いてある注意書きをよく読んでから 遊びましょう

必ず親や大人がそばに付き添ってあげましょう

近くに水の入ったバケツを用意しましょう



火事になったり、
やけどを負ったりしないために

ふるさと交流野球大会を開催

その後、ナイター照明の下、会費制で「生ビールまつり」を行う予定です。

お盆に帰って来られる方、野球の好きな方、誰でもけっこうです。ふるって参加してください。

なお、毎年お盆に開催されていた「社会人野球大会」は九月にナイターで行われることになっています。

詳しくは、町野球協会（公民館内）
☎ 69-2311 までお問い合わせください。

町野球協会では、八月十四日勤労者野球場で「ふるさと交流野球大会」を行います。

これは、お盆に帰って来た人達と町在住の人達が野球を通して触れ合い、ふるさとのすばらしさを確かめ合おうと企画されたものです。

当日は、午後一時三十分、勤労者野球場にグローブを持って集合。二時から六時ころまでお盆の帰省客と地元の人達の混成チームで試合を行います。

お盆に
帰って来た人
あつまれ

佐藤さんが知事表彰を受賞

七月十七日、秋田市の県民会館で行われた第十一回秋田県身体障害者福祉大会の席上で、佐藤興一さん（新処）が「団体育成功労者」として県知事賞を受賞しました。

この賞は、長年にわたり団体育成の強化に多大な功績があると認められ、他の模範となる方に贈られるもので、

佐藤さんは、町身体障害者協会副会長や会計などの役員を二十年務められた事がたたえられたものです。

この受賞にあたり佐藤さんは「会をまとめたり大変なことも多かったが、会員の協力により頑張ることができた。これからもより一層努力していきたい」と語ってくれました。



県知事賞を受賞した佐藤さん

ことぶき大学だより



袖山長寿会
武田 重雄さん

五十七人の会員と年一回の日帰り旅行を一番の楽しみに活動しています。今年、岩手県の温泉に行つて、風呂

に入ってから懇親会。参加者も多く、懇親会も盛り上がり、満足していただいたようでした。

また、ゲートボールも力を入れて練習しています。練習場の状態があまり良くなって心配でしたが、東光苑ゲートボール大会では準優勝することができました。トロフィーを囲んでのお酒の味は格別。今度は優勝できるように頑張りたいと思います。

会の先に立つて運営するようになって

お詫び
先月号の「献血ありがとう」欄寅田たずこさん、小松千可子さん、小野安好さんは、それぞれ寅田たづこさん、小松千可子さん、小野泰好さんでした。訂正してお詫びします。

て、一番大変なのが「人を集める」と。それでも平均年齢が若いこともあると思いますが、わが会は会員の方々が協力してくれるので助かっています。また、「お酒」は何といつても会員の元気のもと。健康に注意して、いつでもお酒がおいしく飲めるように心掛けて頑張っていきたいと思っています。

※「保健婦のヘルシートーク」「公民館の図書室」は紙面の都合により、休ませていただきます。



昭和59年3月県の天然記念物指定

法内の八本スギ

法内白ヶ沢国有林の一面に、スギ・ブナ・ミズナラの混じる天然林があつて、中央部にこのスギが生えている。根のまわり十五、目通りの幹囲が十一・五、樹高約四十、地上約三の高さで七本の支幹に分かれてるが、一本は枯死している。もう一本は早い時期に枯損したのか痕跡はない。天然スギでは県内最大級で、学術的にも貴重である。

高橋宏幸賞を創設

童話感想文・画をコンクールで

町では、町出身者で功労者の絵本作家、高橋宏幸先生が平成三年度に第十五回児童文芸家協会賞を受賞したことにちなんで「高橋宏幸賞」を創設しました。

このコンクールは、秋田県内の幼児（四歳以上）と小学生を対象に、童話の感想文、感想画を募集し、各部門ごとに最優秀一点、

優秀五点、佳作五点を選び、賞状・賞品・副賞として高橋宏幸先生の色紙を差し上げることにしています。応募締切りは、十一月三十日（当日消印有効）。発表は十二月の予定です。

高橋先生は、平成三年度に「ロマン絵物語・三部作」（マンモス少年ヤム、ローラの王女、オオカミ王ぎん星）で第十五回児童文芸家協会賞を受賞しています。

詳しくは、町教育委員会（☎69-2310）におたずねください。

応募資格		応募規定
作品の感想文	小学生	●B4判原稿用紙(400字)3枚以内 ●たて書き
作品の感想画	幼児(4歳以上)小学生	●画用紙の大きさは4ツ切判(たて38cm×よこ54cm)紙の種類は特に限定しません。 ●画材はクレヨン、絵具等自由。 ●絵のさしえ、カット等を写したものは対象外とします。

応募方法 作品には、①童話名、②作者、③発行所、④学校名・保育園(所)⑤学年、⑥氏名、⑦住所、⑧保護者名、⑨電話番号を添付すること。

町来が団

出会い

とまどいながらの



身ぶり・手ぶりに参考書



「とても歓迎します」の看板で始まったレセプション

心のつながり

韓国の青年教師団十六名が七月十八日から三泊四日の日程で本町を訪れました。一行は十八日午後一時三十分秋田市を出発し、途中、「天鷲村」「本荘マリーナ」などを見学した後、四時四十五分に有隣館に到着。ホームステイを引き受ける家族の方々との面会では身ぶり、手ぶり、参考書を出しての交流となり、漢字を書けば七・八割は通じる」とあって和気あいあいの雰囲気になりました。

歓迎レセプションでは、両国親善のため国歌を斉唱し、町長が「両国の明るい未来のために、将来を担う子供達の教育を通して、触れ合える事は大変素晴らしい。心から歓迎します。」とあいさつ。一連の儀式の後には自由交流。「釜山港へ帰



学校



訪問



絵に書いたような美しい環境の中、暖かい人柄に触れ、楽しい思い出になりました。習慣の違いから誤解をまねいた事もあったと思いますが、広い心で許してください。学校では、子供達が私たちのためにいろいろ準備してくれて感激しました。ありがとう。東由利町の事は、韓国に帰ったらみんなに伝えたい。

(バク サン ランさん)



←有隣館で記念撮影

←長谷山家の前にて

←「お父さん」気分の先生

←ちよつと緊張きみな

←3人で「ヨイショ」つと

←先生もうれしそうですネ

思い出のアルバム



↑ すっかり一家の仲間入り



↑ 三人娘も満足顔



↑ 「日本語、わかりますか？」



↑ みんなで大歓迎



↑ まあまあ一杯どうぞ

カメラ・アイ



向田・智者鶴では地域ぐるみの歓迎

自然がそのまま、美しい山、きれいな水、こういう環境の中で生活している人情の厚い人達と触れ合う事ができ、幸せでした。筆談（漢字）や片言の英語で気持ちが通じあい日本と韓国には共通点があり、身近に感じる事ができました。東由利町の事は一生忘れません。すべての方々に深く感謝します。

（オ チャン ギルさん）

涙・なみだの
お別れ



韓国の民族衣裳
チマ・チョゴリ

言葉をこえた

れ」などのカラオケも飛び出し、すっかり意気投合。各家庭へのホームステイへと向かいました。

十九日は各家庭での交流になり、消防大会や、八塩ダムの見学、買い物など自由に過ごしたようです。

二十日は町内小、中学校を訪問、学校での歓迎ぶりに大変満足そうでした。

二十一日、あつと言う間に三日間が過ぎ、お別れの日。有鄰館で行われた「お別れ式」では町長から一人一人にお土産のプレゼント。一行は別れを惜しみながらも、秋田市へと向かいました。

一行は、七月二十五日に東京に向かった後、八月六日に帰国する予定です。



↑ 先生は、お寺が大好き



↑ うれしそうなお父さん！



↑ 何を聞かれたのかな



↓ 3にん官女せいぞろい



トピックス

あんなこと～まちのわだい～こんなこと



子供達のおどりに 思わずニツコリ

七月九日、東光苑の七夕まつりでみどり保育園児二十七人が、歌や踊りを披露しました。

この日は、苑内の介護センターに華やかな「ささの木」が飾られ、係員から「さといものつゆですったすみでたんざくに書く」と願い事がかなうそうです」などと説明を受け、待ちに待った保育園児が登場するとお年寄りの方々もうれしそう。

「七夕の歌」の演奏や踊りなどが披露され、お年寄りも手拍子をしたり、手作りの「ボンボリ」を手渡され一緒に手を上げたり、満足顔でした。

最後に子供達から、「ささかざり」のプレゼントと「みどり保育園にも遊びにきてください」とあいさつがあり、涙ぐむお年寄りも見られました。

東光苑では年に数回、このような催しを行うということです。



子供たちの歌に満足顔

環境美化に一役



横渡では自治会と子供会が協力



(大琴小前に設置された花壇)

「道路敷に花を植えて、心の安らぎの場を提供しよう」と、各自治会やサークルで花壇整備が行われています。

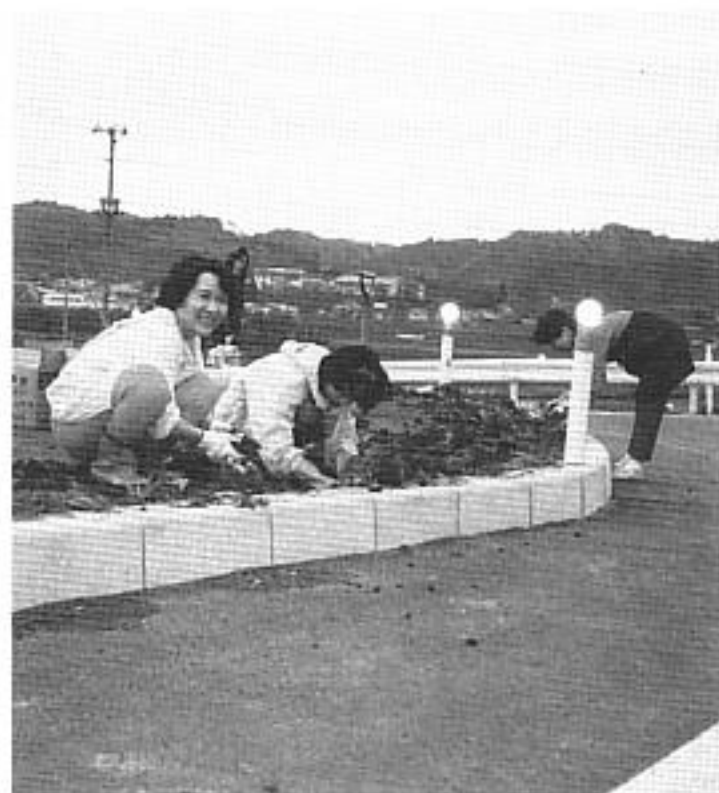
国道一〇七号、横渡地内には、横渡自治会と子供会が、ペニチュアやサルビアなど一、五〇〇本余りを、大琴地内二カ所には、大琴自治会がサルビアなど一、九〇〇本余りをそれぞれ植え、道行くドライバーの目を楽しませてくれています。

また、館合新田地内の道路敷には、町の高齢化地域活性化モデル推進事業で、「バラの会」がマリーゴールドなど五〇〇本余りを植え、環境美化と心の安らぎの場の提供に一役かっています。

このような試みは、全国的にも進んでおり、町でも公民館の花いっぱい運動や、産業課や建設課の環境整備事業の中で行うことができるとして、事業の参加を呼びかけています。具体的には、苗代や肥料代程度は助成できる事業もあるという事です。

環境問題が叫ばれている中、このような運動で町をきれいにすることは、大変素晴らしいことであり、町全体で「花いっぱい運動」を展開して行きたいものです。

楽しそうに花を植えるバラの会



町商工会が二十歳に

昭和三十七年二月に東由利村商工会がスタートしてから今年で三十周年。これを祝う「東由利町商工会三十周年記念式」が六月二十七日、有鄰館で行われました。

この日は、町内外からの来賓五十人を含む、会員ら約百二十人が出席。大沼武且会長が「役場の隅に事務所を開設し、一人の職員でスタートした商工会も関係者各位のご努力により、今年で三十周年を迎えることができた。この間、地域おこしの事業を積極的に推進し、観光面でも数々の成果を残すことができた。これから地域に貢献する商工会活動を続けていきたい」とあいさつ。この後、歴代役員十人と永年勤続の事務局職員二人に感謝状を贈呈しました。



約120人が出席して行われた記念式



歴代の役職員に感謝状を贈呈

阿部町長ら五人の来賓あいさつなどで式典を終えた後、前運輸大臣で衆議院議員の村岡兼造氏が「政局の展望と経済の流れ」と題し、記念講演を行いました。

同商工会では、三十周年記念事業として、勤労者野球場の周囲に町の花・黄桜と、八重桜三十本を植樹することになっています。

〔被表彰者〕

〔敬称略〕

〔役員功労者〕

故小松忠一郎（初代会長）、佐藤要次（二代目同）、小番銚平（三代目同）、故大沼一廣（元副会長）、故高橋賢一郎（同）、故佐藤謙吉（同）、佐藤力（同）、石綿壬子雄（元理事）、長谷山喜一郎（同）、伊東知也（同）
〔職員永年勤続〕

故高橋政一（元経営指導員）、畠山喜美男（前経営指導員）

プロの歌声にうっとり

「長崎県雲仙・普賢岳火砕流の被災者に義援金を」と、町公民館と芸術文化協会主催のふれあいコンサートが、六月二十八日有鄰館で行われました。

この日の参加者は、小学生からお年寄りまで約百八十人。藤原嵩子さん一行四名の独唱やピアノ演奏が行われ、参加者からは「プロの歌声や演奏を生で聞くことができ満足です」とうれしそう。本町出身の小松耕輔先生作曲の歌なども披露され、思わず口ずさむ方々も見られました。

また、参加者からは雲仙普賢岳への義援金、九九、一二六円が寄せられました。このお金は、町社会福祉協議会を通じて、日本赤十字社秋田県支部へ送られ、雲仙普賢岳の被災者の方々のために役立てていただくことになっています。

いっしょに口ずさむ参加者



昔の「田吾作」コンビが登場

“阿部十全トークショー” 盛大に開催される

ABSラジオなどでおなじみの阿部十全さんが本町を訪れ、六月二十三日老方館で「阿部十全トークショー」が盛大に開催されました。

これは、「東由利をおもしろくする会」（小野克弘代表）主催で行われたもので、他町からの参加者も含めて約五十人が参加。

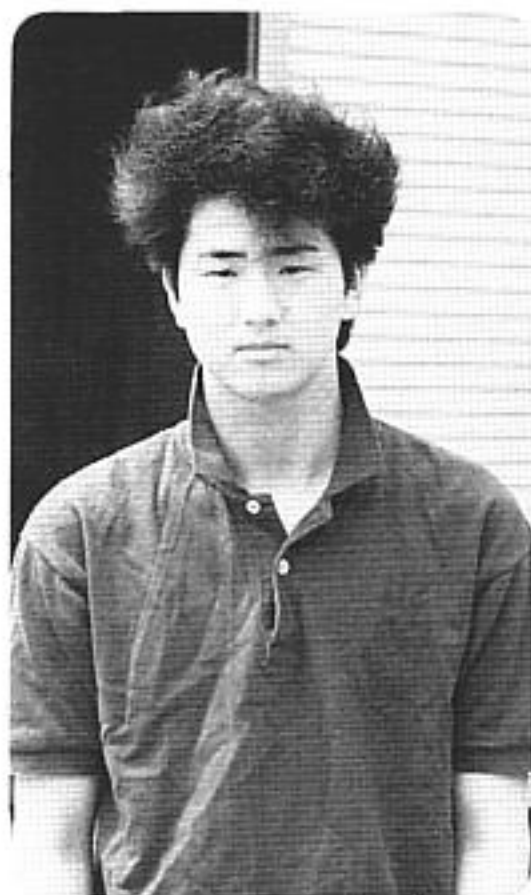
当日は、町内の軽音楽サークル「オルテシモ」の演奏が約三十分行われ、その後歌や話を交えたトークショーが始まりました。中でも昔の「田吾作」コンビでの懐かしい歌が好評で、会場につめかけた人達と和気あいあいの雰囲気の中、オリジナル曲なども披露されました。

話の中で阿部さんは「五歳まで東由利町で過ごした事があり、ふるさとに帰って来たような感じがする。これから八塩山や高瀬川のあるふるさとを大事にする歌を大切にしたい」と語ってくれました。

フレッシュ リレー

小松 晃くん(19歳)

新町・秋田新電元(本荘)勤務



愛車「マークII」で本荘市に通勤している彼は、社会人一年生。ただ今恋人募集中の彼に突撃インタビュー。

☆社会人一年生の感想は
仕事が大変だけど充実しています。初めての「給料」はとても感激しました。

☆好きなタイプの女性は
明るくて楽しい人。それから一緒にいて気を使わない女性が好きです。

☆東由利町に望むことは
本荘市に通勤していると思うことは、自然があふれていて住みやすい場所だと思います。ただ、若者達が遊ぶような場所が他の町と比較して少ないと思うので、前向きに取り組んでほしい。

☆今後の抱負は
何にでも興味を持って、とにかくいろいろな事を体験してみたい。最近では、テニスを始めてみようかと思っています。

☆自己PRを一言。
たくさんの人とさわぐのが好きなほうです。みなさん、暇なときは一声かけてください。

☆次は誰にリレーしますか。
今年度ミス黄楼に輝いた小野佳子さんをご紹介します。

新婚さん

こんにちは

下通 福田 清一さん
栄子さん



大工をしている清一さんが、栄子さんの実家を建てに行ったとき、知り合ったそうです。付き合ってから一年でのゴールイン。「お互いにだまされてしまった」などとも言っていましたが、「やさしいところが気に入った」と本音を話してくれました。

子供は二人くらいが理想とか。結婚式のとき友人からもらった「宣言文」どおりの生活で「結婚してからはお互いの道をせす、まっすぐ帰ること」を着実に実行しているそうです。

お幸せに！

(上通 田代一広さん
智和子さんご夫婦の長男)

しょう 翔ちゃん



わたしの
赤ちゃん

待望の男の子が誕生し、喜びでいっぱいのご様子。
「生まれる前から男だったら翔」と決めてたみたい。泣き声が力強く、やっぱり男の子という感じ。

健康で丈夫な子に育ってほしい」とお母さんの智和子さんが答えてくれました。

二歳上の優ちゃんが面倒を見ていた姿が印象的でした。

東由利の文芸

- ◆ 初孫に添寝の刻や風薫る
- ◆ 紫陽花や紺碧目にしむ朝の庭
- ◆ 夕刊の来ぬ日の村や遠蛙
- ◆ 農笠に家印書いて梅雨いりぬ
- ◆ 沢清水遠郭公の訝して
- ◆ 艶やかに鉄に止まりし揚羽蟻
- ◆ 波柔くめおとの鯉の庭涼し
- ◆ 頂を目指す掛け声山開き
- ◆ 雲ちぎれ狭間の里の山開き
- ◆ 山開き濕原続く水芭蕉
- ◆ 梅雨晴れ間鉄いれらる庭の木木
- ◆ 更衣座る老父の肩とがる
- ◆ このところようやくの試歩かんこ鳥
- ◆ 雨去りて豊かに咲けり花菖蒲
- ◆ 櫛宜殿の髭いかめしき山開き

- 小松順之助(中通)
- 菊地 常作(湯出野)
- 高橋ヒデ子(横渡)
- 佐藤 正義(湯出野)
- 小松 徳蔵(湯出野)
- 佐藤 周子(石高)
- 阿部 ナミ(蔵)
- 阿部 澄子(蔵)
- 遠藤トミ子(小倉)
- 小野 貞子(蔵新田)
- 小笠原亮子(蔵新田)
- 鈴木 徳蔵(舟木)
- 小松慶治郎(高戸屋)
- 小笠原トミ(蔵新田)
- 小松メサ子(下小路)

せせらぎ句会(七月句会)

ハイスクール 日記

シャトルと栄光 県体個人ダブルス3位

小松美香、遠藤淳子、横山奈津子、そして私のバドミントン部員の三年生4人は、キャプテンの自分で言うのもおかしいが、この三年間で大きい戦績を残したと思う。先頃の県体は三年生の最後の試合であったが、個人ダブルスでは第3位に入賞し、個人シングルスでも、けっこういい戦いをした。私たちの存在は全県でもよく知られている。でもキャプテンとしての私に



下郷分校バドミントン部キャプテン
遠藤 香さん

は、それなりの辛いことがあった。これは最終的には、戦績の数字のように、はっきりとは出てこない。この三年間の、人間的なドラマも、数字としては出てこない。現在は早藤素史先生が顧問だが、今は秋田西高にいらっしやる長谷部正則先生が私達を育ててくれた努力も忘れられない。そして最後まで一緒にできなかったけど、通り過ぎて行った仲間たち、みんなシャトルにまつわる思い出だ。苦しかったけど、この部で一年生の時からキャプテンを務めさせてもらったことは、うれしい。この「時代」は仲間たちの姿とともに、いつまでも私の心の中で輝き続けることだろう。

私の夢はデザイナーです。そのわけは、絵を書くのも好きだし、自分で考えた洋服やぼ



小松 愛子さん

うしがよかったら、作れるからです。それに、自分で作った服をよかつたら人々が着てくれるし、カッコイイなあと思うからです。この前、しゅ算の試験を受けて合格し、三級になりました。

ぼくの夢は野球の選手になることです。ぼくの好きなチームは西武です。中でも清原選手が



佐藤 義則くん

一番好きで、ぼくの目標の選手です。それはホームランをたくさん打ってカッコいいからです。ぼくは今、高瀬小の野球部に入っていてサードのポジションをねらっています。もうすぐ新人戦があるのでそれにむけて練

ぼくの夢 わたしの夢

(高瀬小五年)

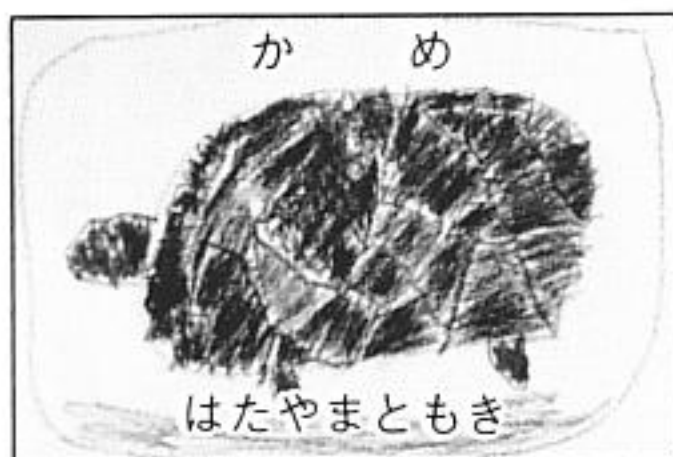
習をがんばっています。今まではみているだけだったけれども今度は試合に出られるのではりきっています。ぼくはいっぱいれんしゅうしてうまくなって清原選手のようなになれるといいなあと思います。

お父さんに見せたら「二級か一級になったら、銀行員になってみれ」と言います。それで私はまよっています。でも銀行員もいいなあ、ときどき思います。これから、大きくなるまでゆつくり考えてみたいと思います。

★★みどり保育園★★



たのしいどうぶつえん



かめ

はたやまともき

(後列右からゆかちゃん・泡ノ渕 かなちゃん・館合新田 みかちゃん・宇戸坂)



おつとせい

むらかみしょう

(前列右からともきくん・館合新田 しょうくん・石高)



そ う

はたやまみか



き り ん

はたやまかな



らくだ

こまつだゆか

クサレダマ

(サクラソウ科)
文・写真 小松忠正



北海道、本州、朝鮮、シベリヤまでの山地、原野の比較的湿ったところに生える多年草で、高さは一メートルになりま。茎は直立し、葉は披針形又は線形で先がとがり、対生、または輪生します。七月、八月、枝先に円錐形の花序をつけ、多数の黄色花をつけま。花冠は五裂(中には六裂のものが混じることがあります)し1.5センチくらいです。和名は腐れ玉ではなく、草レダマで、マメ科のレダマという低木に似ているのでこの名があります。

戸籍の窓口

(6/21~7/20届出・敬称略)

お誕生おめでとう

6/15 遠藤 吉明ちゃん(トモ子)二男・横渡
6/26 佐藤真奈美ちゃん(正博)二女・律沢
6/27 佐々木夏美ちゃん(明子)長女・新町
7/8 阿部 文和ちゃん(文造)長男・小倉
恵津子

ご結婚おめでとう

6/26 長谷山 智行さん 田代
小野 邦子さん 宿
7/7 小野 文彦さん 須郷田
鈴木 千賀子さん 秋田市

ごめい福をお祈りいたします

6/24 小島正雄さん(78・美保・夫)大琴
7/2 佐藤哲郎さん(53・田代)佐藤康一郎
(弟)新沢

8

町民カレンダー

30	20	15	14	9	9	8	6	4	1
8月と22日の土曜日は役場が休みです。	今月は、町民税二期の納期です。	町成人式(有鄰館)	町戦没者追悼式(有鄰館)	町民運動会	ふるさと交流野球大会(勤労者野球場)	航空防除(四時三十分)	本荘市由利郡青年鳥海登山(矢島町、祓川七時集合)	球由利郡予選(勤労者野球場等)	第十五回東日本軟式野球由利郡予選(勤労者野球場等)
出稼検診	臨時議会	東光苑夏まつり							

8月 (6/1~6/30) 町のミニ統計

人口

()は前月比

■男..... 2,774人(△1)
■女..... 2,924人(2)
■計..... 5,698人(1)
■世帯数..... 1,418戸(3)

()は1月からの累計

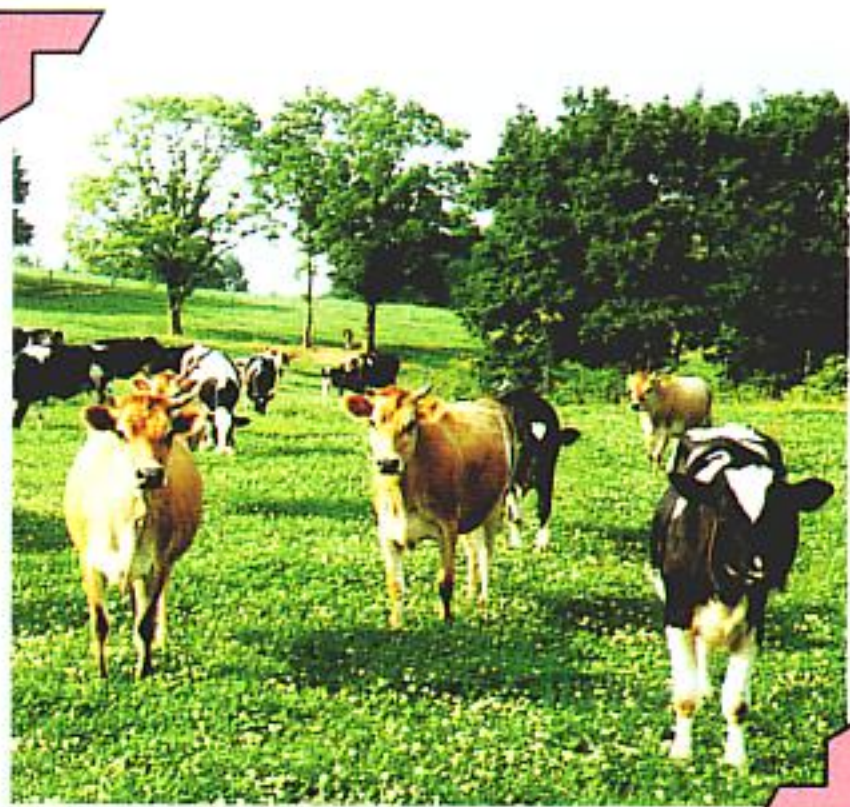
●出生... 4人(25) ●死亡... 4人(26)
●転入... 7人(57) ●転出... 6人(100)

■火災出動..... 0件(2)
■救急出動..... 10件(49)
■交通事故..... 0件(5)
●死者..... 0人(0)
●傷者..... 0人(5)
■飲酒運転..... 0人(0)
■酒気帯び..... 0人(3)

私の好きな



放牧場



天気の良いある日、フラリと散歩にでかけた時のこと。かわいい牛がたくさん。じっと見ていたら目があってしまいました。
(撮影・佐藤周子さん、石高)

ほっといさ、
ほっといさ、



一駐在所一から

※最近、駐車中の車から物が盗まれる事件がおきています。駐車時にはドアロックを忘れずに!

七月は暑い日が続きました。そんなある日、宮城県の新報から電話があり、「小松一憲さん」という人を探しているとの事。その方は、二歳まで秋田県由利郡に住んでおり、今回の「パルセロナオリンピック、ヨット競技の選手」と聞いてびっくり。東由利町には「小松」姓が多いので電話をしてきたそうです。いろいろ調べて、ついに発見。下通の小松利一郎さんの甥にあたる方でした。ヨット競技は、八月四日、NHK衛星第一テレビで放送予定。わが町で生まれたオリンピック選手、みんな応援しましょう。